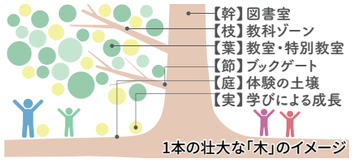
知を紡ぎ、地域と実る『成長と共生の大樹（スクール・コモンズ）』をつくります

(i)9年間を見通した児童生徒の学びの繋がりや学年を超えた交流を意識した提案

方針① 施設全体を美幌町の児童生徒の学び、生活、交流を支える場としてつくる

9年間の継続的な学びと豊かな体験を1本の壮大な「木」の成長と見立てた構成

幹：図書室（知の幹）
枝：5つの教科ゾーン（専門性の広がり）
節：教科ゾーン入り口（ブックゲート）
葉：各特別教室、普通教室（日常の学びの場）
庭：体験の土壌となり、学びによる成長（実）を育てる



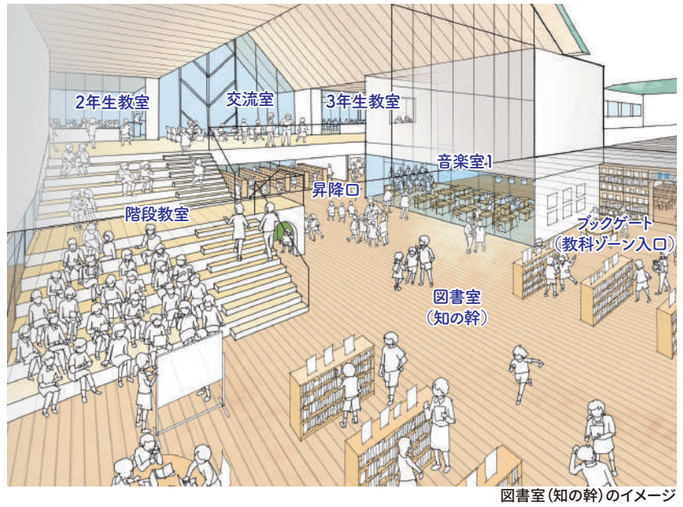
1本の壮大な「木」のイメージ

毎日が「知との出会いから」始まるフロア構成

・1階に図書室、特別教室、2、3階に普通教室、特別支援教室を配置します。
・昇降口に隣接して学校の中心である図書室を設け、児童生徒は毎日、図書室を通り教室に向かう中で知と出会います。

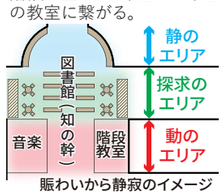
1階は「図書室（知の幹）」を中心とした学びと交流の場

・図書室（幹）を中心に5つの教科ゾーン（枝）、各特別教室（葉）を配置します。
・教科ゾーン入口には教科の関連図書を配置したブックゲート（節）を設け、学びの興味を誘う情報を発信します。
・教科ゾーンに面して4つの庭を配置します。教室で得られた知識が庭での実践を通じて五感の体験が可能となり、より深い学びに繋がります。



図書室（知の幹）のイメージ

賑わいから静寂へ：
3エリアの「図書室（知の幹）」
静のエリア（奥）：一番奥に静かな閲覧・学習スペースを配置。　落ち着いて思考できる環境とする。奥の階段が5年生～9年生の教室に繋がる。
探求のエリア（中央）：本棚とグループ学習スペースを集約。日常的な調べ学習、仲間との協働作業ができる。
動のエリア（手前）：昇降口に近く、多目的ホール、階段教室を配置。　発表会など子どもたちの表現と交流の場。階段を上ると1年生～4年生の教室に繋がる。



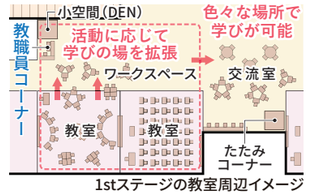
賑わいから静寂のイメージ

(ii)多様性や学びのスタイルの変容への対応など、新しい時代の学びにふさわしい施設計画の考え方についての提案

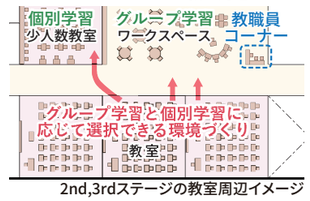
方針② 児童生徒一人一人に対応し、多様な学びが実現できる柔軟で創造的な学習空間をつくる

学習区分のまとまりと成長段階に応じたつくりでこれからの学びを支える学習空間

・1stステージ（増築2階）は集団学習への順応を目指し、授業に応じて教室・ワークスペースを含めた空間を広く使った様々な活用が可能です。
・2ndステージ（既存2階）、3rdステージ（既存3階）は自ら学習する環境を確立し、個々の学びにあわせて個別学習、グループ学習に対応する様々な学習環境を配置します。



1stステージの教室周辺イメージ



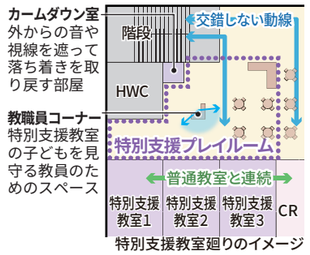
2nd,3rdステージの教室周辺イメージ

一人ひとりの個性に合わせて選べる居場所づくり

・DENやベンチ、たたみコーナーなど様々な大きさ、設えの場所を設け、児童生徒がその時々の気分に応じた居場所が見つかる学校とします。

インクルーシブ教育に配慮した学習空間

・特別支援教室は1か所に集中させず、各ステージに配置します。
・教室のほかに気分を落ち着かせるカームダウン室やプレイルームを配置します。
・通級教室は1階の落ち着いた場所に設け、保護者の訪問にも配慮します。



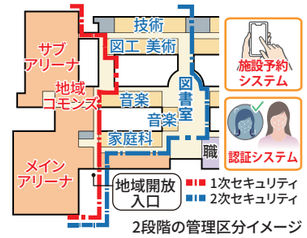
特別支援教室廻りのイメージ

(iii)地域住民に親しまれ、各世代が利用でき、学校の主役である子供や町民との意見交換や情報共有を空間設計に活かす提案

方針③ 地域社会と連携し、子供も大人も安心して学ぶことができるコミュニティスクールをつくる

利用に応じた段階的なセキュリティゾーンの設定

・学校の教育環境を守りつつ、地域の生涯学習や多世代交流が活発にできるよう2段階の管理区分（セキュリティゾーン）を設定できます。
・1次セキュリティ（部分開放）：日常的な体育館・地域コモンズの開放
・2次セキュリティ（全体開放）：放課後・休日の特別教室・図書室の開放



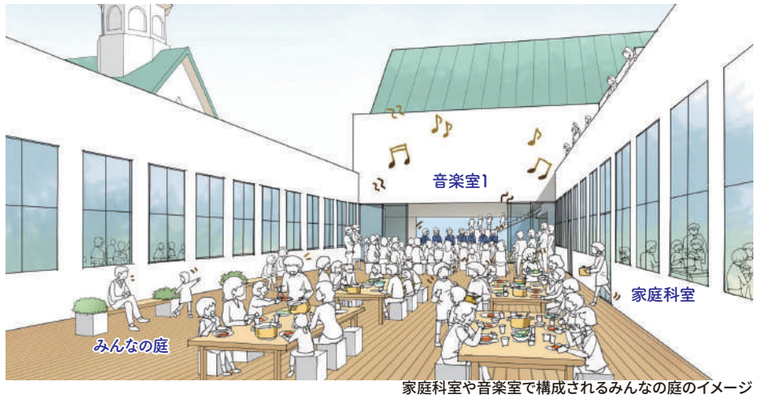
2段階の管理区分イメージ

みんなで考え、みんなで学校を上手に使う

・設計時に開催するワークショップで、子どもと地域が共に学び、交流できる新しい学校の使い方を一緒に考えます。
・特別教室や庭など学校のいろいろな場所を活用し、子供と地域が共に学び、交流できるコミュニティスクールとしてつくります。

音楽室1 × みんなの庭 ＝青空劇場	多目的ホールの窓を開放し、ホールをステージに、庭を客席にした開放的な劇場として活用 吹奏楽の発表会などを開催
家庭科室 × みんなの庭 ＝みんなの食堂	家庭科室で調理した地域の特産品や収穫物をみんなの庭で味わう。多世代が食を通じて繋がることが可能。
美術室 × 創作の庭 ＝クラフト工房	週末クラフト工房として活用 地域の作家、職人を招いたワークショップなど創作活動が可能

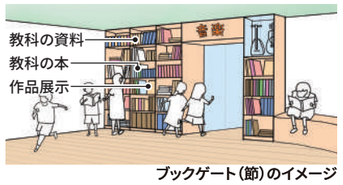
各ゾーンと庭のかけ合わせ利用のイメージ



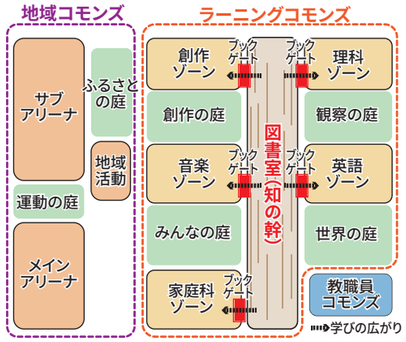
家庭科室や音楽室で構成されるみんなの庭のイメージ

1日の生活が「知との出会い」から始まる構成

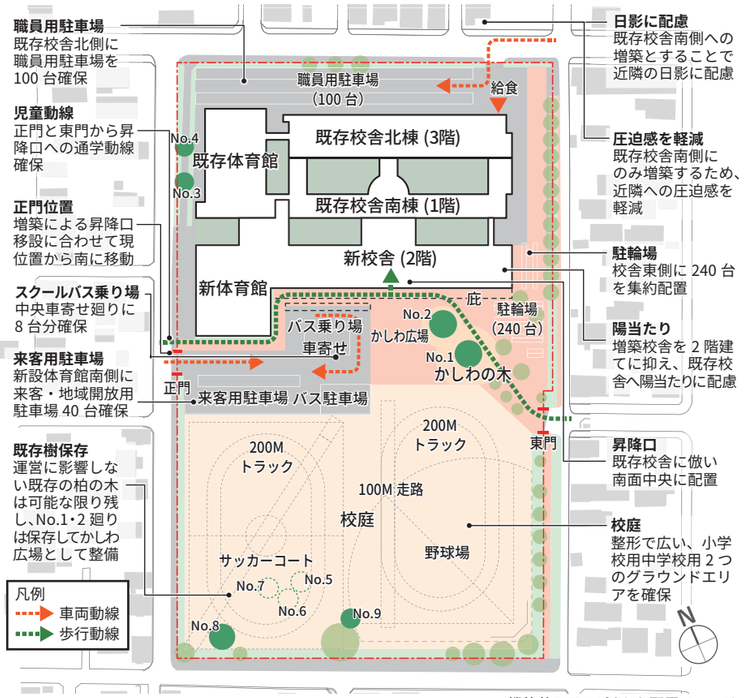
明快なフロア構成断面イメージ



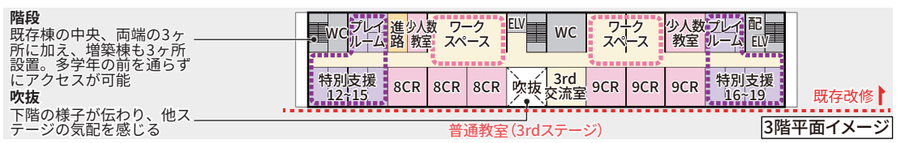
ブックゲート（節）のイメージ



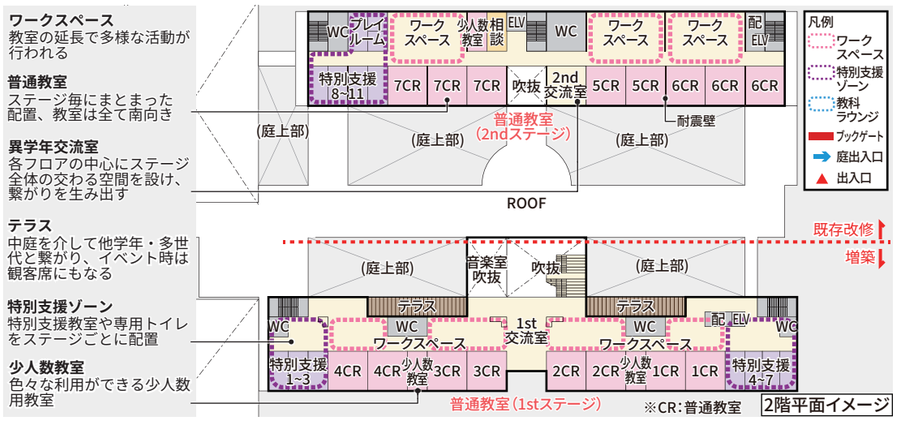
1階：図書館（知の幹）を中心としたゾーニング



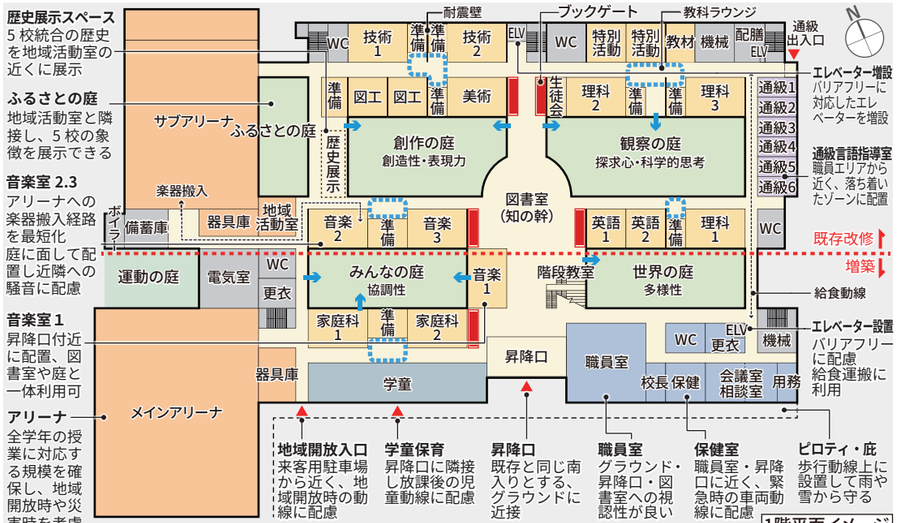
機能的でコンパクトな配置イメージ



3階平面イメージ



2階平面イメージ



1階平面イメージ